

平成29年7月17日

ファスニングジャーナル(2面)に掲載されました

## 3回目の書籍寄贈 日東精工 CSRの一環



日東精工(株)(本社・工場)京都府綾部市。材木正己社長)では、CSR(社会貢献活動)の一環として、綾部市図書館に教育本や児童書を106冊寄贈した。

この活動は、2014年5月に出版した『人生の「ねじ」を巻く77の教

え』(同社企画室)の印税をベースに、出展社ポプラ社と共に“次の世代につなげる大切さ”を形にしたものである。

3回目を迎える今年は企画がさらに発展。7月16日には、同図書館を会場にした寄贈式では絵本文化推進協会の協力を得

て絵本の読みかせ会(同会のキックオフイベント)も同時開催され、同社からの寄贈の枠組みとは別に、絵本も別途寄贈された。

『人生の「ねじ」を巻く77の教え』から始まった書籍を通して生まれ「絆」「つながり」が、京都府綾部市で大きく広がり、また新しい形として膨らんでいる。

贈呈した教育本や児童書の作品名は「どうぶつの中からだ これ、なあに?」、「調べてまとめて新聞づくり」、「英語で日本を紹介しよう」、「やってみよう!むかしのおそび」、「日本の国土とくらし」、「おもしろくてやくにたつ 子どももの伝記」など。